

講義科目 : 解剖生理学	単位数 : 2
担当 : 相川 悠貴	学習形態 : 必修科目 栄養士免許必修科目

講義の内容・方法および到達目標

内容は、健康管理の対象である人体を構築する器官・臓器・組織の形態・構造・働きについて解説する。方法は、教科書とパワーポイントを中心に用い、適宜解説資料を配布する。到達目標は、栄養学・臨床病態学・臨床栄養学に代表される人体の基礎知識が必要な科目を滞りなく学習できる知識を養成することにある。

授業計画

1回	人体の構造・器官・組織
2回	細胞・組織の構成
3回	消化器系1：消化管の構成と嚥下・咀嚼・消化管運動
4回	消化器系2：消化・吸収
5回	循環器系
6回	小テストと解説・復習
7回	血液計
8回	呼吸器系
9回	腎・尿路系
10回	骨格系、筋肉系
11回	小テストと解説・復習、生殖器系
12回	内分泌系
13回	神経系
14回	感覚器系、免疫系
15回	消化器系と腎・尿路系を中心とした復習

教材・テキスト・参考文献等

教材：「栄養科学イラストレイテッド 解剖生理学 人体の構造と機能 第3版」
志村二三夫／岡純／山田和彦編、洋土社。

成績評価方法

小テスト 25%×2回、定期試験 50%により評価する。